# 小 欖 XIAO LAN Culture Creative Art Zone

## ~工業地帯を再生する~

## ◎はじめに

今回「conversion」と「think out of the box」を基本コンセプトとして、小欖鎮だけではなく、中山市で「only one」特色なアート文化センターを作りました。

工業再生は、本来、忘れ去られた「記憶」を掘り起こし、荒廃した工場に新しい生命を吹き込むことにあります。文化を穏やかに受け継ぐ、地元文化の保存と再開発したいと思います。



セキ シホン 建築設計計画研究室











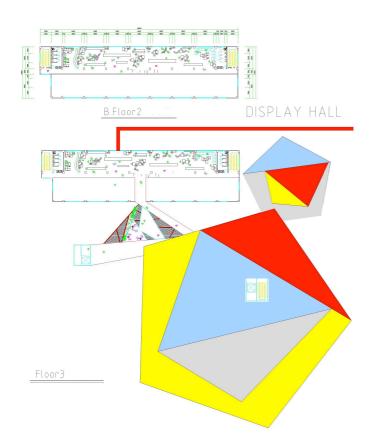
元・工場の写真

## ◎敷地

敷地は、中国・中山市・小欖鎮の一つ大きな公園の中にあります。

廃棄された工場はそもそも1988年から2008年まで使用されて電気製品会社でした。





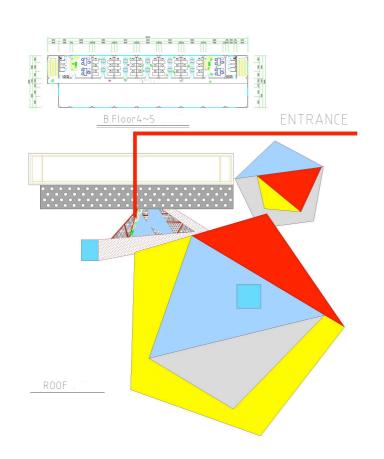


# ◎コンセプト

「conversion」1: 元々である建物を一部残して、あたらしい素材を加入します。5階建ての建物は、一階から五階までの床と屋根を半分に取り除いて、一つ大きいな空間を作ります。残した壁はフレームを支え、そして穴がある曲線アルミ板を新しい屋根としてつけます。光は五階屋根の穴から通して、地面に落ちて、建物に「new life」というイメージをされてあげたいと思います。1階はそもそも工場生産所をそのまま残し、工場の写真や歴史又小欖鎮他の工場紹介などを展示スペースをります。2、3階は個人収蔵や大きな芸術品を展示スペースです。4、5階は昔と同じょうにオフィスにします。

#### ◎プログラム

パブリックライフ再生するため、パブリックスペースを造って、人々が動きやすい、遊べる半室外のオープンスペースを設計しました。工場再活用による文化の継承する地域アートセンターを使用してほしいです。





# ◎デザイン

「conversion」2: 一階建ての倉庫は、柱だけを残して、4つの空間を新しく分けます。外部の壁は元の様子を展示壁に使うが、6メートルのスパンを空けて、一つの壁を外に移動します。その移動された壁と元壁の隙間に小欖鎮有名な「菊」を展示します。カフェーとレストラン、又中庭は、菊と植栽そして芝生など緑豊かな環境を取り込んだ快適なスペースを再構築します。

「conversion」3:人々に環境の問題を喚起するため、ディスプレイ場で枯れた木を植え、枝と幹の空いたに絵を展示したいと思います。